

日本福祉介護情報学会 2010 年度事業計画

(★は新規事業)

1 学会の運営

- (1) 会員総会の開催
年に1度、会員総会を実施する（第11回研究大会開催時）
- (2) 理事会の開催
学会の運営を図るため、年に4回程度理事会を開催する
- (3) 各種委員会活動の充実
学会の活動の基盤となる各種委員会活動の充実を図る
 - ① 『福祉情報研究』編集委員会の充実
 - ② ホームページ委員会の充実
 - ③ ニュースレター編集委員会の充実
 - ④ 「学習会」企画委員会の充実
- (4) 事務局機能の充実
 - ① 会員ニーズに即応できる事務局体制を整備する
 - ② 会員DBの作成・更新
- (5) 会員の拡大と
 - ① 人材と財源を安定確保し、活発な活動を保障するために、会員数の増加を図る

2 研究活動の推進

- (1) 研究大会の開催
関西学院大学を会場として第11回研究大会を開催する
- (2) 学習会の開催
時宜を得たテーマの下に、適宜、学習会を開催する
- (3) 学会紀要『福祉情報研究』の発行
 - ① 12月を目途に第7号（2009年度号）を発行する
 - ★② 紀要編集体制の強化策を検討する
- ★(4) 「福祉情報化」に関する新たな研究会の設置
『福祉・介護の情報学』に続く、実践的福祉情報論に関する研究を行うため、委員会を設置する
- (5) 「都道府県・指定都市社会福祉協議会情報活動実態調査」の報告書をまとめる

3 広報活動の推進

- (1) ホームページの安定的運営
 - ① ホームページの機能の拡張を図り、安定した運営を行なう
 - ② 適宜、新しい情報の更新を行う
 - ③ 関連ホームページとのリンクを積極的に行う
 - ④ 会員専用ページのあり方に関する検討
- (2) ニュースレターの発行
年に2～3回、ニュースレターを発行する
- ★(3) 学会入会申込書の作成

4 他学会・研究団体との連携

日本社会福祉学会、日本地域福祉学会、日本医療情報学会等との連携を図る